

東京都知事石原慎太郎君の国連憲章否定等の  
発言撤回と猛省を求める決議（案）

石原慎太郎知事は、第3回都議会定例会の本会議において、「今ごろ国連憲章なんていうものをまともに信じているばかりはいませんよ」、「あの内部が腐敗しきった国連」「国連の無能ぶり」などと、東京都知事としてあるまじき発言をくりかえした。

これらの発言は、第2次世界大戦の痛切な反省にたって設立され、その目的の第1条に「国際の平和及び安全を維持する」ことを高らかに掲げた、国連憲章を否定し、国連を侮辱する発言であり、おおくの戦争犠牲者をだした首都東京の代表として、許されるものではない。知事の発言は、今年9月に開催された国連総会特別首脳会議で確認された、国連憲章への「厳格な敬意」を踏みにじるものである。

また、本会議において「ばか」という発言をおこなったことは、都議会の品位を傷つけるものと言わざるをえない。

よって、東京都議会は、東京都知事石原慎太郎君に対し、発言の撤回と、猛省を求めるものである。

以上、決議する

2005年10月6日

東京都議会